

競 技 注 意 事 項

1. 競技規則について

本大会は、2020年（公財）日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会の申し合わせ事項によって行う。

2. 競技場の使用について

- (1) ウォームアップ場は補助競技場を原則とする。
- (2) 補助競技場は全天候舗装なのでスパイクの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とする。
- (3) 更衣室は設置しない。
- (4) 救護本部は競技場内の医務室に設置する。医務室を利用する場合は引率者と共に来室すること。

3. 競技者の招集について

- (1) 第1招集場所は雨天練習場に設置する。最終招集場所は現地とする。
- (2) 第1招集 競技1時間前までに雨天練習場に設置している用紙に○をつける。記入のない場合は棄権とみなす。
- (3) 最終招集は現地招集とする。点呼を受けない者は棄権とみなす。
- (4) 招集時間は次の通りとする。招集に遅れた者は棄権とみなす。

	第1招集	最終招集開始時刻	最終招集終了時刻
トラック競技	開始1時間前まで	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド競技	開始1時間前まで	競技開始30分前	競技開始20分前

(5) 四種競技の試技順は次の通りとする。

ハードル 競技	HPのスタートリスト記載順におこなう。
跳 躍 競技	指定されたピットで、HPのスタートリスト記載順におこなう。
投 て き 競技	指定されたピットで、HPのスタートリスト記載順におこなう。

- ・四種競技の2・3種目も現地コールとし、各ピットに30分前に集まること。
- ・最終種目の番組編成は1時間前までに第1招集場所に掲示。確認し出場者は○をすること。
その際、第1招集場所で腰ナンバーカードを受け取ること。
- ・最終種目は招集場に20分前までに集まること。

<招集の手順>

招集開始時刻から招集完了時刻までに競技服装になっておくこと。

その際に、ナンバーカード、腰ナンバーカード及びスパイクシューズの点検を受ける。

この招集を受けなかった選手は失格になる。(代理人不可)

ナンバーカード、腰ナンバーカードは招集までにつけておくこと。

4. 競技運営について

- (1) レーンで行う競技種目で棄権があった場合は、そのレーンをあける。
- (2) 計時方法は写真判定(1/100秒)とする。
- (3) 短距離では事故防止のためフィニッシュライン到着後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。
- (4) 競技場での競技前の跳躍・投擲練習は競技役員の指示によって行うこと。
- (5) 競技者に対する助力については認めない。競技規則144条2の項を適用する。
- (6) 抗議は原則認めない。ビデオ等での抗議は対象としないこととする。

5. 競技による入退場について

- (1) 入場は競技の妨げにならないよう招集場所に行くこと。(すべてダグアウトを利用すること。)
- (2) 走り終わった者はバックストレート側のみ利用し、スタート地点へ戻り荷物を持って退場すること。
その際、競技の妨げにならないようにすること。
- (3) フィールド競技の競技者は、競技役員の指示に従って退場すること。
- (4) 競技終了後、準備されている消毒液で手指を消毒すること。

6. ナンバーカードについて

- (1) 競技場より貸し出した腰ナンバーカードを使用すること。
- (2) 雨天練習場にて第1招集時に各自で指定の腰ナンバーカードを受け取ること。
- (3) 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のナンバーカードをつけなければならない。
なお、跳躍種目の競技者は、背部または胸部のみでもよい。
- (4) トラック競技出場者は、腰ナンバーカードをランニングパンツ右側上部やや後方につける。
競技終了後フィニッシュ地点で係に返却すること。その際、係で消毒を行う。

7. 用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は、棒高跳用のポール以外はすべて主催者が用意したものを使用すること。
また、練習用としても個人の用器具を競技場内に持ち込んではいならない。

8. 記録について

- (1) 記録について今大会は3密を防ぐために貼りだしは行わない。すべての記録に関してはアスリートランキングHPにて確認をすること。また、速報は電光掲示にて確認すること。

<http://www.athleteranking.com/>

9. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競技
走高跳	男子	1m35	1m40 1m45 1m50 1m55 1m60 1m63 … 以上3cmずつ
	女子	1m20	1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 1m48 … 以上3cmずつ
棒高跳	男子	2m00	2m00 2m20 2m40 2m60 2m80 3m00 3m10 … 以上10cmずつ
4種 走高跳	男子	1m25	1m30 1m35 1m40 1m45 1m50 1m53 … 以上3cmずつ
	女子	1m20	1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 1m48 … 以上3cmずつ

※ 当日、練習・競技開始の高さは変更する場合がある。

※ 記録会形式で行うためジャンプオフは行わない。

10. ウォーミングアップについて

- (1) ウォーミングアップは個別で行うこと。
- (2) 競技場入退場時間内に行うこと。
- (3) 補助競技場を原則とする。芝生内は一切、立ち入り禁止とする。
- (4) 引率責任者は補助競技場の利用・観戦はできない。
- (5) 競技場周辺での練習（駅伝試走も含む）は禁止する。投擲練習（メディシン使用）を禁止する。
- (6) ハードル練習は7：30～8：40までメイン競技場で行っても良いとする。

11. 応援について

- (1) 今大会は新型コロナウイルスの感染防止を考慮し応援は行わないこと。

12. 待機場所について

- (1) 選手はメインスタンド、引率責任者（保護者）に関してはバックスタンドを利用すること。
ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意する。
- (2) 引率責任者（保護者）に関しては入場時にチェックシートを提出すること。
- (3) 各校指定の場所をとることは禁止とし、各自待機場所を確保すること。
その際、貴重品等の盗難防止に努めることとする。選手はできる限り、メインスタンド待機時間を最小限にすることを努める。
- (4) 各席、2席以上空けて待機すること。

13. メイン競技場入場について（選手・引率責任者及び同伴者）

- (1) 競技に参加する選手のみ入場できることとする。
- (2) 引率責任者及び同伴者の入場は参加選手の保護者及びその同伴者であること。
※B・Dゲートは封鎖する
- (3) チェックシートを持参していない者は入場できないこととする。
- (4) 再入場はできないので飲食物は十分に余裕をもって用意すること。

14. チェックシートについて

- (1) 競技場に入場する際必ず提出すること。
(競技役員) 1F エントランスの受付にて係に提出すること。
(選手) Cゲート入場時、係に提出すること。
(保護者・同伴者) Aゲート入場時、係に提出すること。＜注意＞応援の方は入場できません。

15. 新型コロナウイルス感染防止によるお願いとご協力

- (1) 「ユニバー記念競技場（補助競技場）をご利用される方へ」を必ず一読し、守ること。
- (2) 社会体育施設の再開時の感染防止策チェックリスト（利用者向け）のチェックを確認し参加すること。
- (3) 競技場内で体調が優れなくなった場合は大会本部まで連絡すること。
その際、本部にてその後の対処を相談し処置を行うものとする。
また、体調が急変した場合は競技には参加できないものとする。
- (4) 競技に関する以外の時はマスクを着用すること。その際、熱中症対策を踏まえマスク非着用時は人との間は2m以上離れること。

16. その他

- (1) 貴重品は各自で責任を持ち、忘れ物のないように注意すること。
- (2) ゴミは各自で責任をもって持ち帰ること。
- (3) ABC会議場前通路は役員のみ使用。その他は通過・入場を認めない。
- (4) 選手変更は認めない。種目変更は認めない。
- (5) 各校ミーティングは行わないこととする。
- (6) 公園指定の駐車場は混雑が予想されます。公共交通機関のご利用にご協力ください。
- (7) 競技主催者側でも消毒液を準備するが、各自除菌グッズを持参し、適宜感染防止に努めること。
- (8) 競技場・補助競技場及びスタンド等、施設内では大きな声で会話、応援等をしないこと。
- (9) 施設の備品を持ち帰ることがないようにすること。
- (10) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。

- (11) 選手が競技場内にて携帯電話等電子機器で撮影を行わないこと。
- (12) 新型コロナウイルス感染防止のためマーシャル係が競技場内を巡視します。注意事項に反している場合、係より注意を行いますが、従わない場合は競技場より退場していただく場合があります。

1年生の対応について(入場 - 第1招集 - W-up - 招集 - 競技 - 退場)

1年生は初めての試合で競技場内の導線やルールがまだわからないことも多々あることと思います。できる限り係の誘導等で試合に出場できるよう配慮させていただきます。

- (1) 入場時は引率責任者と共にCゲート入口まで来ること。
※ メインスタンド待機時間をできるだけ無いようにお願いします。
- (2) 階段を降りて左側へ進んで雨天練習にて第1招集を受け、腰ナンバーカードを受け取る
- (3) 補助競技場でW-upを行う。
※ 他の練習を行っている選手と衝突等に気を付けること。忘れ物が無いよう招集場所へ移動すること。
- (4) メインスタンドと補助競技場の間に1年生子備招集場所を設置するので競技30分前より競技場内へ係が誘導します。※個人で移動できる選手は誘導に従わなくても良い。
- (5) 競技者係にユニフォーム、ナンバーカード、腰ナンバーカード、スパイクのチェックを受ける。
- (6) 競技開始 - ゴール - 消毒 - 自分の記録を確認 - 競技場退場 - 引率責任者と帰宅
※ 必ず引率責任者と待ち合わせ場所を決めておくこと。(例) 勝利の像、Aゲート前、Cゲート前 など

